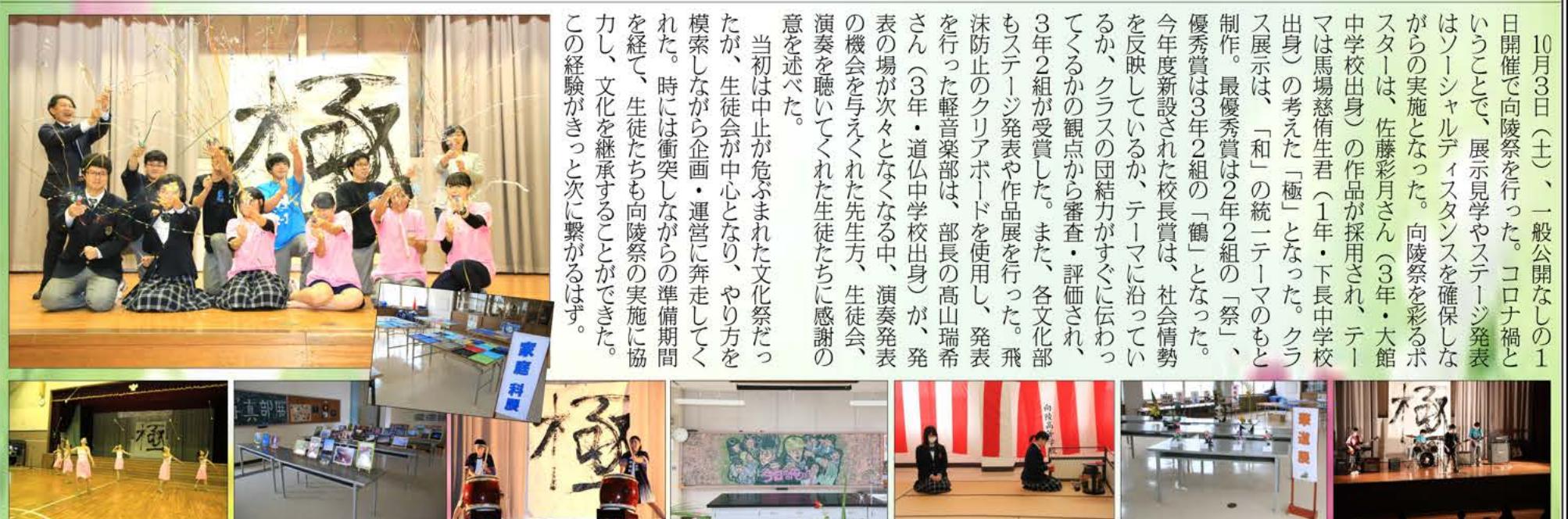
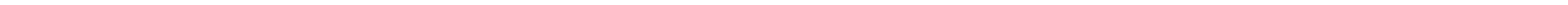
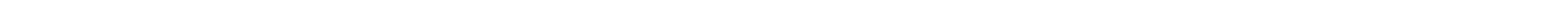
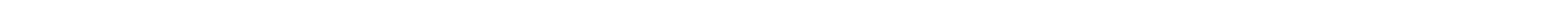
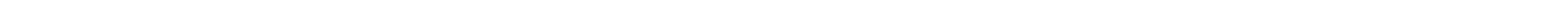
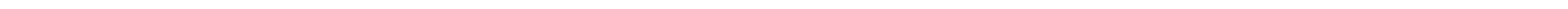
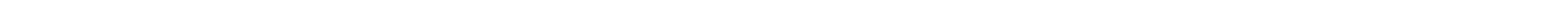
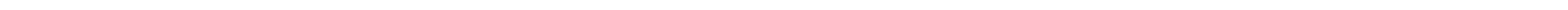
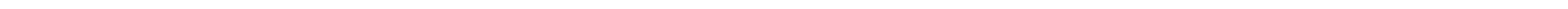
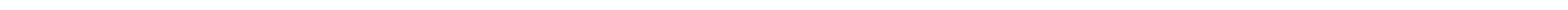
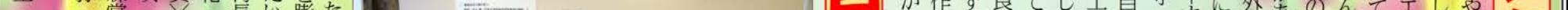
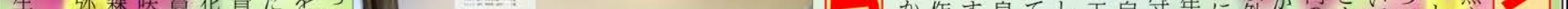




生徒と教職員のみで実施



当初は中止が危ぶまれた文化祭だったが、生徒会を中心となり、やり方を模索しながら企画・運営に奔走してくれた。時には衝突しながらの準備期間を経て、生徒たちも向陵祭の実施に協力し、文化を継承することができた。



チャレンジ講座 Let's sport II 講座 10月9日(金)

2年 坂上 海斗 (三戸中学校出身)
前回もゴルフを体験しましたが、面白かったのともっと上手に打つてみたいと思いゴルフを選びました。最初に堀川先生がゴルフの知識を教えてくれました。数字の低いゴルフクラブの方が飛ぶと話していたので、数字が低いものと高いものを打ち比べてみました。やはり、数字の低い方は飛びましたが、打ちやすさは数字の高い方でした。

ゴルフコース



ポイントを意識してやることで効果的に練習できだし、結果も出るのでやっていて楽しかったです。

ました。やはり、数字の低い方は飛びましたが、打ちやすさは数字の高い方でした。比較して打つてみるのもそれぞれの違いがあつて楽しかったです。前回挑戦したときの「正確に飛ばす」という目標が、あまり達成できなかつたので、今回も同じ目標で臨みました。先生から足幅、振り幅のアドバイスをもらひ練習を続けると、自分が狙つたところに正確に飛ばせるようになり、自

難しかつたです。コースによって急に角度が変わつたりして腕の力が必要でした。AからZの階級があつて、Mまでのぼることができました。Nは物凄く難しくのぼりきることができなかつたので、次は兄と来て、クリアできるように頑張りたいです。次の日も腕や背中が痛くて、笑うだけでも痛みがありましたが、またいろいろなことに挑戦して経験を積みたいです。

初めてボルダリングの靴を履きましたが、思つたよりも小さく、足が大きくなつたかと思いまし
た。しかし、小さめがボルダリングをやる人の通常サイズと聞き驚きました。また、慣れてくるとさらに2、3センチ小さくするそうで、今でも痛いのにそれ以上に小さくして履いている人は凄いと思いました。ボルダリングはただ上までのぼるだけだと思っていましたが、決められた箇所しか触れず、手が届かなかつたりといろいろ工夫しなければならなくて

結果も出るのでやって楽しかつたです。

予想通りでした。しかし、施設の方や級友に教えてもらい、最初は全くのぼることができなかつたコースも徐々にのぼることができました。今回学んだことは計画性です。コースをのぼるためには、ルートをどう辿り、どう身体を動かせばいいかを事前に考えることが大事です。そうすることで様々なコースをのぼることができます。今後も学んだ計画性を生かしていきたいです。

1年 小笠原智也（市川中学校出身）
今回ボルダリングに初めて挑戦しました。



ボルダリングコース

A young man in a black tracksuit with white stripes on the shoulders and a white belt is swinging a baseball bat. He is positioned in front of a large window with a metal screen frame. The background shows a room with wooden blinds and some equipment. A baseball glove is visible on a nearby bench.

とを学びました。午後は、先輩たちと交流し大いに盛り上がらりました。

2年 川村 歩愛（第三中学校出身）

2回目となるバッティングは、初めボーラーが全然見えなくて打てませんでしたが、徐々にバットに当たるようになりました。午後はホームランも出すことができました。体験中、去年のバッティングコースに参加したときのことを考えていました。同学年の女子が一人もいなく寂しかったのですが、先輩たちが声を掛けてくれバッティング以外にもフットサルやキヤッチボールに誘つてもらつたことを思い出しました。今年は、仲間も多く去年以上に楽しかったです。他学年の人とたくさん話すことができて嬉しかったので、皆が交流できる行事が少しづつ増えて欲しいです。

初めてのバッティングは、とても難しかつたです。力を入れすぎれば空振りをしてしまふし、でも力を入れないとボールに当たつても飛んでいきません。立ち方やバットの

2年 松田 寿音（明治中学校出身）
やる前は、正直面白くないだろうと思つ
ていましが、やつてみるとなかなか楽しく
できました。目標としていた「バランスを
崩さないで跳ぶ」ことは難しかったですが、
やってみるとことでトランポリンの印象は変
わりました。

A young girl in a blue tracksuit is performing a high jump on a trampoline in a large gymnasium with a high ceiling and wooden beams. She is in mid-air, having just jumped off the trampoline. In the background, there are spectators and other people in the gym.

A person in a blue tracksuit with white stripes and a red zipper is jumping rope in an indoor gymnasium. The person is in mid-air, performing a jump. The background shows a high ceiling with a steel truss structure and a green mat on the floor.

〔優勝者〕
男子の部 3年 谷川 優成(東中学校出身)
女子の部 2年 上ノ平 純可(白山台中学校出身)

成功している人は、本当に素晴らしいと思いました。午後は、2ゲーム行いました。1ゲーム目は65点でした。ガターが続き難しかったです。2ゲーム目は右から2番目の三角を狙うようにしました。ストライクやスペアが出て嬉しかったです。ボウリンケは気軽にできて楽しめるものだと思いました。優勝はできませんでしたが、他の学年とも交流し楽しました。

3年 鈴木 広美（米沢市立第一中学校出身）
午前中はボウリングの歴史やストライクの狙い方などのお話を聞きました。印象に残っているのは、プロボウラーの獲得賞金のお話です。優勝すれば何百万円という額を獲得できるそうです。女子のプロボウラーの優勝者は一千万円を獲得していました。とても驚きました。スポーツで生活している人は努力をしなければ結果がでないので、

午前はボウリングの歴史やルール、マナーなどについての説明、午後は投球という内容でした。ボウリングが日本に伝わってきただときは9本が主流だったそうですが、1916年に10本のボウリングが始まったそうです。それを聞いてなぜ、10本になつたのかを調べてみたいと思いました。午後のゲームでは、ボールが真っ直ぐ転がらなくてガターを取ってしまったり、1ピンしか倒せないことが多かったのですが、慣れてくるとスペアやストライクを少しずつ取れるようになりました。

A young man in a white short-sleeved shirt and black shorts is playing bocce ball. He is in the middle of a throw, with one leg extended forward and a purple bocce ball on the floor in front of him. He is wearing a white face mask. In the background, there are other people, some wearing face masks, and a red shelf with various items.

トランボリンコース

ボウリングコース